

令和3年度 第2回飛騨市総合政策審議会

日時：令和3年10月28日午後1:00～
場所：市役所3階 協議会室

1. 開 会

2. 市長挨拶

3. 会長挨拶

4. 協 議

① 令和4年度の施策（案）について …… 資料①

～ 休 憩 ～

② 自由討議

5. そ の 他

今後のスケジュール …… 資料②

6. 閉 会

令和3年度予算「新型コロナ禍で得た経験・知見を未来に活かす」

世の中の大きな流れ

【経済の状況】

- 全国民を対象としたワクチン接種の加速と、今後検討されるブースターショットを含めた今後のワクチン接種の動きにより、**令和4年度には国内経済活動が正常に戻る事が予測される。**

【家計の状況】

- 2020年の世帯の消費支出では、外出の減により外食・衣服・交通にかかる費用が減少し前年比6.5%の減少であるのに対し、**勤労者世帯実収入は3.4%増加しており、貯蓄に回っている可能性が高い。**

※総務省2020年家計調査

コロナ禍で抑制されていたモノを大きく動かす

令和4年度予算

アフターコロナにおける積極的な経済復活策と「SDGs」を意識した持続可能なまちづくり

1. 積極的な地域振興

- ① 抑制されていた観光産業のリスタート
- ② 止まっていた地域振興事業の再点検と確実な実施
- ③ コロナ簡易検査体制とセットにした事業実施

2. 20年後・30年後の未来に遺す地域資源の保全

- ① 自然環境（深洞湿原・奥飛騨流葉県立自然公園・天蓋山・白木峰・北ノ俣・ニコイなど）
- ② 脱炭素（再生可能エネルギーの推進・省エネ）
- ③ 街並み景観（古川の街並み景観）

3. 更なる強化・拡充

- ① 貧困対策（子どもの貧困対策、大人の貧困対策）
- ② 行政DX（既存のツールを活用した「行かなくていい市役所」の実現、デジタル弱者支援）
- ③ ビジネス創出の誘導（地域資源を活かしたビジネス、クリエイティブ産業、直売所、モノづくり）
- ④ 広報の強化（既存アプリや音声メディアの活用）

●この資料は、令和4年度から新たに実施を検討している事業や、これまでの既存の事業のうち拡充・拡大を検討している事業を抜粋して記載しています。

元気な飛騨市づくり ～しごとを守る～

■ 様々な人や地域との交流から所得を生み出すまち

● 思い出に残る観光地づくり

市内消費促進のための体験観光割引による観光客誘致
飛騨古川まつり会館の4Kシアターを活用した夜間上映会の開催
飲食店等を対象とした“魅せる料理”講座の開催（食の大使連携事業）
街歩きや自然等ガイド人材のフォローアップ講習等による育成
観光大使とのプロモーション契約による情報発信の強化
飛騨市観光サイトの大規模リニューアルとバージョンアップ体制の構築

● 関係人口等との交流によるまちづくり

「おてつたび」など関係人口を活用する事業者の支援制度の創設
新港郷ファンクラブ会員向け飛騨市オンラインツアーの実施
新港郷友好提携5周年記念交流事業の実施
移住者の住宅ローンに対する利子補給制度の創設
移住サイト「飛騨に暮らす」の全面リニューアル
住むとこネットの賃貸物件登録増を目的とした奨励金の創設

● 都市部への訴求力が強い農林畜産業づくり

首都圏のレストランシェフを対象とした農家ツアーの実施（食の大使連携事業）
伝承作物の家庭消費を促進するレシピの作成
全国和牛能力共進会in鹿児島における市民応援ツアーの支援
牛受精卵移植・採卵推進補助金の対象牛の拡充
牛伝染性リンパ腫淘汰支援事業交付金の対象牛（8産以下）の拡充
稲WCS利用促進のための運搬費支援
牛の放牧による荒廃農地保全の試験実施
担い手農家の所得向上と農地保全の一体的な検討
荒廃農地保全のための「集落農地健全度」調査と方針の策定
不作付地の作付再開を促す交付金制度の創設
獣害対策重点地区におけるサル用大型捕獲用罠による捕獲体制の強化
林業奨学金貸付制度の対象拡充
民間事業者による広葉樹天然林施業と生産を推進する支援制度の創設
森林作業路の機能強化に資する整備の支援
市単独による里山林整備事業の実施
集落等が実施する里山環境維持・保全の支援
倒木・危険木処理支援制度の予防伐採への対象拡大
市独自の持続可能な森林整備・木材生産の仕組みづくり

■ 変革への挑戦を続け、新しい価値を創造するたくましいまち

● 新たな事業・商品・サービスを創造する事業者の応援

モノづくり事業者の継続的なブランディング支援と首都圏でのアンテナショップ
直売所への出荷を目的とした特色ある野菜等種苗材料費の支援
市産品の海外輸出のための基礎セミナーの開催
ブランディングを目的とした飛騨の食に特化した輸出セミナーの開催
市外での物産イベントによる特産品の市場開拓推進

● 自ら起業する人の支援と仕事づくり

起業・事業拡大促進補助金のメニュー拡充（2店舗目出店支援）
小規模事業承継等促進補助金の対象拡充（市外個人事業主への継承追加）

■ 誰もが働きやすく、活躍できる元気なまち

● 多様な人材が活躍する産業の支援

外国人材の日常会話や生活知識を学ぶ機会の充実
小売・飲食店等における商品POP作成講座の開催
飲食店等におけるWeb情報発信の強化セミナー等の開催
企業の中途採用（転職者）向けの就職情報発信
事業承継の寄り添い型サポート体制の構築
農業の魅力を伝え雇用に繋げるチラシの作成
中高年就農者水稲応援補助制度の作業受託者への適用拡大
中高生や教員を対象とした林業出前講座や現地見学会の開催
市内で林業に従事するまでをフルパッケージで提供する「飛騨市フォレストスクール」の開催

● 少人数でも持続可能な産業の支援

市内農産物直売所の巡回集荷体制の試験運用
市内各地点での気象データの活用によるスマート農業の推進
人工衛星技術を活用した作物生育状況確認システムの試験導入
リモートセンシングによる地籍調査の推進

あんな飛騨市づくり ～まちをつくる～

■ 誰一人取り残されず大切にされる思いやりのあるまち

● 最期まで住み慣れた場所で暮らせる仕組みづくり

成年後見制度中核機関の設置と担い手育成の推進
IOTを活用した高齢者見守りサービスの実証実験
終活支援センターによる生前中の公正証書・遺言書等の作成支援
終活支援センターによる死後事務手続サービスの試験導入
民間の委託認知症相談窓口の神岡地区での設置
認知症VR体験会の開催
市営墓地内の継承者がいない墓を改葬する合葬墓の整備

● 必要な医療・介護を受けられる体制づくり

市内ヘルパー事業所の共同求人リーフレットの作成
ヘルパー経験者の市内事業者における正規雇用に対する奨励金の交付
医療・介護総合人材バンクからの就労に対する特別支援金の交付
飛騨市民病院薬剤師確保のための奨学金返還金の支援制度の創設
空き家の福祉サービス等活用への支援

● 弱い立場の方も一人ひとりありのままの自分を大事にされる環境づくり

障がい者グループホームの整備
在宅障がい者の交通費支援における自家用車利用の適用拡充
障がい者就労施設応援企業奨励金の支給要件の拡充
重度障がい者を雇用する民間事業所の支援
電源が常時必要な重度障がい児者への非常用電源装置等の購入支援
視覚に障がいがある方に対する市HPの音声読み上げ機能の整備
飛騨市地域生活安心支援センターの人員体制強化
飛騨市地域生活支援拠点事業の本格実施
多重債務を防止するためのFP等専門職による個別のライフプラン教育支援
疾病時等の家事・育児等の支援（ひとり親家庭等）
病児保育利用料の負担軽減（ひとり親家庭等）
高校進学時の準備品購入支援額の上乗せ支援（ひとり親家庭等）
国による職業資格取得支援への上乗せ支援（ひとり親家庭等）
子どもを対象とした宅配食サービスの実施（ひとり親家庭等）

● 安心して暮らせる公共サービスづくり

お悔やみ情報の外部サイト利用による利便性の向上
ごみカレンダーアプリの導入
個人・行政区等が所有する空家住宅の除却支援
市内空き家データベースの構築
名古屋大学との連携による公共交通網の共同研究
介護認定審査会のWEB会議化を目指しての実施検証
飛騨市DX推進計画の作成
神岡地内消雪設備の整備にかかる概略設計の実施
市道除雪ボランティアの除雪機械等購入の支援
地震災害時の影響が大きい市道橋の耐震化
性格特徴・知的能力を重視した職員採用活動
職員の職能向上に向けた資格取得の支援
定型業務等の洗い出しによるアウトソーシングの推進

■生涯現役で自分らしく暮らせる健やかなまち

●全世代の健康づくり・体力づくりの支援

古川地区におけるスポーツ学童の実施
子ども達のスポーツ活動のSNSや紙媒体を活用した定期的なPR
民間事業者との連携によるスポ少・部活動備品の購入助成
全国中学生クロスカントリー大会in流葉の開催
社会人野球チームによる野球教室の開催
企業との連携による血圧などのデータ収集（減塩プロジェクト）
クアオルト健康ウォーキング連携自治体へのウォーキングツアーの開催
クアオルト健康ウォーキングのまちなか新コースの開設

●どんな人でも自分のペースで活躍できる環境づくり

高齢者を対象としたスマホ教室の開催と市民指導員の養成
ユニバーサルな公園をテーマとした千代の松原公園の整備検討

■お互いを家族のように思い、支えあえるまち

●楽しく子育てできる環境づくり

SNS等を活用した市内公園の情報発信の強化
杉崎公園人工芝サッカー場を活用した水遊び場の提供
助産師による産前からのアウトリーチ型サポート体制の構築
市外での里帰り出産時の産後ケア費用の助成
公立保育園における保育業務効率化システムの導入
公立保育園における看護師の配置
神岡地区での休日保育の実施
高校入学時の準備品購入支援額の拡大

●みんなで支えあうコミュニティと防災体制づくり

各世帯に配備する防災ハンドブックの作成
市内中小河川の洪水ハザードマップの作成
手引き等の作成による垂直避難の周知
福祉避難所における防災備蓄品の配備
避難所における下水道マンホールトイレシステムの整備
神岡地区における福祉避難所開設訓練の実施
ケアマネ参画による避難行動要支援者個別避難計画作成の試行実施
消防本部被災時のための本庁舎基地局アンテナの設置
消防団員の報酬等処遇の改善
消防団員の準中型免許取得の費用助成
電力会社との共同によるライフライン保全のための支障木伐採
防災行政無線の更新に向けた詳細調査
市内における屋外防犯カメラの増設
地区有集会施設の解体費用の一部助成

誇りの持てる飛騨市づくり ～ひとを伸ばす～

■豊かな環境と個性ある地域資源を大切にす誇り高いまち

●豊かな自然と水を守り後世に引き継ぐ仕組みづくり

天生湿原の陸地化にかかる植生調査の実施
天生等自然パトロール員の体験学習会による人材の確保・育成
天生湿原トイレ簡易水洗化の実証実験
池ヶ原湿原のイノシシ等獣害対策の検討
深洞湿原及び北ノ俣の保全活用方針の検討
飛騨市第3次環境基本計画の策定
地球温暖化対策実行計画の策定に向けた検討
路上喫煙禁止区域の拡大と屋外喫煙所の整備

●地域・文化資源を大切にし自慢できる仕組みづくり

街並み景観保全検討会の設置による将来の景観構想の検討と後継者育成
市道大横丁線の無電柱化の推進
傘松城史跡指定に向けた企画展@神岡城の実施
傘松城オンラインツアーの開催
神岡の花街「深山邸」のデジタル保存
神岡町鉱山資料館のリニューアルに向けた設計
福全寺跡の大イチョウ保護柵の設置

■子ども達の生きる力を地域一体で育む学び豊かなまち

●未知の課題に立ち向かい自ら解決することのできる子ども達を育むまちづくり

小中学校と高校との学習連携（飛騨市学園構想）
小中高の校種間連携による防災タウンウォッチングの実施（飛騨市学園構想）
中学校における防災教育の実施
ICT支援員の追加配置
市内小中学校教員のタブレット配備
神岡地区におけるグリーンルームの設置
文化系部活動における地域部活動化の先行試験実施
中学校部活動の学校間移動のための土日シャトルバス運行の実証実験
部活動指導者バンクの設立と研修会の開催
小中学校の他自治体間交流の試験実施
魅力ある高校活動応援助成金の創設
市内中学校・高等学校と飛騨高山大学(仮)とのカリキュラム連携

■一人ひとりの頑張りを応援し互いに尊敬しあえるまち

●生涯学び自分を磨くことができる環境づくり

市民カレッジシニア学部の創設
飛騨市美術館の大規模改修
飛騨市美術館アウトリーチ活動の強化

●個性あるまちづくり活動の促進

止利仏師伝説と飛騨の匠企画展の開催
市内高校生と連携した天生の森と止利仏師伝説ツアーの開催
ドローンを活用した物流試験の実施
富山ドローンスクールとの連携による資格講習会の市内開催

★調査中の課題

夜暗くて子ども達が不安に感じる道・場所等の洗い出し
河川の危機管理型水位計の追加場所の検討
市内の賃貸アパート等の需給状況
スケボーエリア設置のためのニーズ調査
“行かなくていい市役所”実現のための住民票等の自動・電子化
市内公衆トイレ等のユニバーサルトイレの整備状況
外国人技能実習生等の住居状況
小水力発電を活用した水素エネルギーの研究
市内で発電した電気のふるさと納税返礼品への追加

●この資料は、令和3年10月28日開催の飛騨市総合政策審議会の資料として、令和4年度の施策（案）について意見を求める為のタキ台資料です。
●したがって、この資料に掲載している施策案は現在検討中の案であり、**予算化・実施することを決定したものではありません。**今後の調査・協議により事業化を断念するもの、前倒して年度内に実施するもの、令和4年度中の事業化に向けて引き続き検討するものも出てくる可能性があります。
●資料のお取扱いには十分ご注意ください。

今後のスケジュール

資料②

政策協議

6-10月

予算編成

10-11月

6月

10月

11月

第1回飛騨市総合政策審議会
(令和3年8月4日)

第2回飛騨市総合政策審議会
(令和3年10月28日)

予算査定

12-1月

議会審議

2-3月

1月

第3回飛騨市総合政策審議会
(令和3年12月23日(木))

第4回飛騨市総合政策審議会
(令和4年3月)